

会員 各位

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会
会頭 高山 千利
副会頭 木村 亮介
プログラム委員会 委員長 福田 孝一
プログラム委員会副委員長 若山 友彦

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会 公募シンポジウム募集のご案内

日本解剖学会会員の皆様からの「公募シンポジウム」を募集いたします。募集数については、15件程度を予定しています。公募期間は、2022年6月26日（月）から7月31日（月）とします。応募の際は下記の必要事項1～8について、下記URLの応募フォームからお申込みください。

<https://www.procomu.jp/anat2024/koubo.html>

1. シンポジウムタイトル(仮題でかまいません)
2. オーガナイザーの氏名、所属機関、メールアドレス（2名まで）
3. 座長の氏名、所属機関（2名まで）
4. 演者の氏名・所属機関（候補者でかまいません）
5. 仮要旨400文字以内
6. 分類（研究、教育、学会関連から1つを選択）
同じ分類で、オーガナイザーや演者が重複しないよう、ご配慮をお願いします。
7. 分野カテゴリー
 01. 神経系・神経解剖学
 02. 皮膚・感覚器
 03. 歯・口腔
 04. 消化器系
 05. 呼吸器系
 06. 循環器系（血管を含む）
 07. 泌尿・生殖器系
 08. 内分泌系
 09. 免疫系（リンパ系を含む）
 10. 骨・軟骨
 11. 肉眼解剖学
 12. 人類学
 13. モデル動物
(げっ歯類以外も含む)
 14. 細胞生物学
 15. 発生学・細胞分化
 16. 分子生物学・生化学との
融合分野
 17. 生理学との融合分野
 18. 研究法・研究技術
(電子顕微鏡の応用を含む)
 19. 疾病との関連
 20. 医学教育（CSTを含む）
 21. 医学史
 22. その他
8. アピールポイント200文字以内
(企画されたシンポジウムに込められたお考えなど。プログラムには掲載されません。)

※本大会では公募シンポジウムの採用に当たり、次の3点について優先的に配慮します。

1. 本学術集会のテーマ「解剖学の新しい扉を開く～これまでを振り返り、これからを考える～」に沿うような、解剖学会ならではのシンポジウム
2. これまでの日本解剖学会総会・全国学術集会を踏まえて、新規性のあるシンポジウム
3. 講演者などの多様性などへの配慮

※「公募シンポジウム」の提案の際の注意点

- シンポジウム1枠につき90～100分程度で、シンポジストの構成は5人以内。
- オーガナイザーを決定し、座長及び発表者を選定依頼し、質の高いシンポジウムを編成して下さい。
- シンポジウム(シンポジスト)への旅費支援は予定しておりません。
- 「公募シンポジウム」は枠が限られますので、採用についてはプログラム委員会で決定致します。
- 使用言語は日本語、英語いずれでも採択の判断には影響しません。できればシンポジウム内では御統一ください。
- 特別講演、日本解剖学会各委員会からの「指定シンポジウム」、プログラム委員会「企画シンポジウム」、プログラム委員会・若手研究者の会共同企画「ティータイム交流会」が下記のように決定しております（タイトル、オーガナイザー

などは、変更となることがあります。)。 「公募シンポジウム」で提案されたものがこれらに類似する場合は、プログラム委員会で調整を行なうことがあります。また、構成について特段の希望がある場合、その旨をお知らせ下さい。プログラム委員会で検討させていただきます。

特別講演 4件

- ① 明海大学 天野 修 先生
- ② 北海道大学 岩永 敏彦 先生
- ③ 沖縄科学技術大学院大学 銅谷 賢治 先生
- ④ オーガナイザー：琉球大学 木村亮介 先生
予定講演者：東京大学 海部 陽介先生、国立科学博物館 神澤 秀明先生
④は特別講演及び市民公開講座として開催する。

日本解剖学会各委員会「指定シンポジウム」8件

日本解剖学会各委員会から起案されたシンポジウムです。

- ① 日本顕微鏡学会連携シンポジウム「メカノバイオロジーの最先端課題」：オーガナイザー 長瀬美樹（杏林大学）
- ② 日本生理学会・日本薬理学会連携シンポジウム「慢性疼痛の多階層的基礎研究」：オーガナイザー 和氣弘明（名古屋大学）・尾崎紀之（金沢大学）
- ③ ダイバーシティ推進シンポジウム「解剖学におけるダイバーシティの取り組み」：オーガナイザー 和氣弘明（名古屋大学）
- ④ 日韓解剖学会合同シンポジウム（海外交流委員会）「日韓シンポジウム（仮題）」
- ⑤ 若手育成委員会シンポジウム「Early career から middle career での国際共同研究展開やグラント獲得のノウハウ（仮題）」：オーガナイザー 小田賢幸（山梨大学）・石津綾子（東京女子医科大学）
- ⑥ 教育委員会シンポジウム「実習の様々なあり方を考える」：オーガナイザー 吉田成孝（旭川医科大学）
- ⑦ 解剖体委員会 CST シンポジウム「CST 実施におけるボトルネックの解消法を探る Part.6」：オーガナイザー 鈴木崇根（千葉大学）・岩崎広英（群馬大学）
- ⑧ 解剖用語委員会・ASI編集委員会「解剖学用語の過去、現在、未来」：オーガナイザー 竹田 扇（帝京大学）・坂井 建雄（順天堂大学）

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会 プログラム委員会「企画シンポジウム」4件

プログラム委員会委員からの提案を受け、起案されたシンポジウムです。

- ① 「解剖学の新しい扉を開く」：オーガナイザー 後藤哲哉（鹿児島大学）
- ② 「ご遺体を用いる解剖学教育についての諸課題の現状報告」：オーガナイザー 福田孝一（熊本大学）
- ③ 「充実した解剖学実習のためのワークショップ —教育理念から具体的な剖出手技の工夫まで、さまざまな情報の共有と意見交換—」：オーガナイザー 福田孝一（熊本大学）
- ④ 「工夫を凝らした組織学教育の実践」：オーガナイザー 若山友彦（熊本大学）

第129回日本解剖学会総会・全国学術集会 プログラム委員会・若手研究者の会共同企画「ティータイム交流会」1件

「第3回 ティータイム交流会 ～Meet the Experts～」：オーガナイザー 井原大（滋賀医科大学）・城戸瑞穂（佐賀大学）

ご不明な点につきましては、下記までご連絡下さい。

募集内容などについて

学会事務局(琉球大学大学院医学研究科分子解剖学講座) ホームページや登録などについて

実行委員長 清水 千草

株式会社 プロコムインターナショナル

Tel: 098-895-1105

担当 川口

E-mail: chigusa@med.u-ryukyu.ac.jp

Tel: 03-5520-8821

E-mail: anat129@procom-i.jp